



# ごとう整骨院News

<http://www.goto-hand.com/>

当院キャラクター「ほねボーヤ」

Vol. 26 1 月号

## ごとうサンタ いわき市へ

12/24 クリスマスイブ、患者さんから託されたプレゼントと義援金を持って、いわき市の仮設住宅に向かいました。

いわき市の明治団地と言う場所にある仮設住宅には、福島県の楢葉町という場所から避難した方々が241戸にわかれて暮らしていました。

インターネットで「東日本大震災の子供たちにクリスマスプレゼントを！」という企画に参加し、サンタクロースになってプレゼントを渡してきました。

今回用意したプレゼントは合計で902個！皆さんのおかげです！ありがとうございます！

仮設住宅に着くと、集会所では同じ団体のサンタクロースが歌を歌っていたり、手品などを行い子供や高齢者の方々に笑わせていました。いわき市内で買ったシュークリームを他のサンタクロース

さんがラッピングを手伝ってくれて、メッセージカードを入れ終わったところで集会所でのイベントが終了しました。

来てくれた人に対してサンタクロースがプレゼントを渡すと、子供たちは「やったー♪」と言いながら箱を振り回していました(笑)。また、高齢者の方は「震災以来気持ちは沈んでいたけど、歌を歌ったら元気になった！」とか「わざわざ遠いところから来てくれてありがとうね」と気遣いをしてくれる人もいました。

集会所でのイベントが終わると、今度はサンタクロースが仮設住宅を一軒一軒プレゼントを持って回りました。

「こんばんは、サンタクロースです♪プレゼントをお持ちしました」と声をかけると当然子供は大喜びしていましたが、以外にも高齢者の方々が喜んでくれて、「生きて良かった♪」とか「寒い中ありがとうね！」などなどサンタクロースに優しい

言葉をかけていただきました。

仮設住宅は一応プライバシーが守られるものの壁が薄いため、おそらく隣の話声やテレビの音なども聞こえるような状態だと思えます。そんな状態でもみなさん頑張つて生きていました。楢葉町は福島第一原発から20キロ以内であり、福島第2原発もある町です。すぐには帰れる状態になるとは思えませんが、みなさん前を向いてしっかりと生きていました。埼玉に住んでいる僕たちができることは他にないのだろうか?と思いつながら帰路につきました。

今回ボランティアに参加してみているいるなことが見えませんでした。

ごとう整骨院ではまだまだ復興支援を継続して行っていくしますので、本年もごとう整骨院を宜しくお願いいたします。

(院長 後藤 健司)

### 診療時間

9:00 ~ 12:30  
15:00 ~ 20:00  
土曜日は午前中のみ  
日曜・祝祭日は休診  
1/8・22(日)  
午前中診療します

ごとう整骨院

携帯サイト



自律神経リラクゼーション療法は当院の

独自療法です。他院では受けられません!!!

今月院長は1/11・25(水)お休みです。

キュウナヨウツウオ-ゴトウ  
048-942-0510

診療時間のみ受付です